令和4年度

事 業 報 告

令和 4年 1月 1日から令和 4年 12月 31日まで

公益財団法人長野県学校給食会

目 次

		ページ
Ι	概 況	1
Ι	[主な事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	1 学校給食用パン用小麦粉の規格、減塩パンの提供について	1
	2 委託加工工場の衛生管理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	3 基本物資について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	4 一般物資について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	5「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施・・・・・	• 4
	6 長野県産物活用促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	7 食育支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	8 令和 4 年学校給食用パン審査・品質向上研修会・・・・・・・・・	• 5
	9 令和 4 年の刊行物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
Ш	財務状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
IV	今後について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
V	会 議	6
	1 理事会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	2 評議員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	3 監事による監査会····································	7
	4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 7
VI	その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
VII	附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

令和4年度事業報告

I 概況

今年度も、本県では新型コロナウイルス感染症対策による学校休業が1月から3月にかけて断続的に行われ、昨年度、いったんは落ち着きを見せた本会の経営状況にも少なからぬ影響を及ぼしました。

世界に目を向けると、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻による、穀物価格や化石燃料の高騰、円安などにより、ここ30年近くデフレ下にあり比較的安定していた食品価格が、いわゆるコストプッシュインフレと呼ばれる状況となるなど、本会の主要な事業である物資供給事業にも大きな影響がありました。

このような状況の中、本年度の物資供給事業は、児童・生徒数の減少、新型コロナウイルス感染症による学校休業等もあり、供給額としては全体で前年を2.76%下回る結果となり、主食については、前年を5.50%下回る状況となりました。また、一般物資については、前年を0.53%下回る状況となっております。

今後も児童・生徒数の減少による影響を最小限にとどめ、事業の継続・発展のため、本 会の基本理念である「安心できる食材を安価で安定供給する」ことを一層推し進め、保護 者、児童・生徒、学校関係者の方々から更に深い信頼を寄せていただくよう努力していく 必要があります。

Ⅱ 主な事業について

1 学校給食用パン用小麦粉の規格、減塩パンの提供について

より安全安心な食材の提供及び地産地消の推進のため、27年4月よりパン用小麦粉の配合を外国産麦主体から国産麦主体に変更をしました。年度ごとに小麦の品質に合わせ配合割合を変更してまいりましたが、令和3年1月需要分より県産麦50%北海道産麦50%とし国産100%での供給を開始いたしました。また、今年度は長野県が提唱する「ゆるしお」に呼応し、令和4年4月からそれまでの小麦粉100gに対し1.8g添加していた塩を1.6gとし減塩パンの提供を開始しております。

2 委託加工工場の衛生管理について

主食物資の異物混入防止対策をはじめノロウイルス等の食中毒の防止の為、年2回の在 庫調査に合わせ委託加工工場に対する衛生指導を実施しました。さらに、課題のある委託 加工工場に対しては専門家を交え個別の衛生指導を実施しました。なお、長野県食品衛生 コンサルタント協会の協力による衛生指導につきましては、新型コロナウイルス感染予防 対策として中止としました。

3 基本物資について

パンの品質向上を主眼に長野県パン・米飯製造事業者協議会の協力のもと第1回のパン 審査会に合わせ品質向上研修会を実施しております。長野県麺業協同組合に対しても食品 衛生に関する研修会に対し助成をするなど、より安心安全な基本物資の提供に努めてまい りました。

また、提供米の品質や安全については、300項目に亘る残留農薬検査、カドミウム分析試験、DNA検査を実施いたしました。さらに、毎月、日本穀物検定協会による鮮度検査も実施しました。

米飯供給の児童・生徒等の給食提供数は73,515人で前年比1,271人、1.73%の減となり、小麦粉製品につきましては、供給児童・生徒等の給食提供数は169,551人で前年比2,893人、1.71%の減となりました。

精米価格は若干の値下げ、小麦粉価格はパン用粉、ソフトめん用粉ともに若干の値上げ、となりました。児童・生徒数の減少、1月から3月にかけての学校休業等の影響もあり、主食の取扱高は、9億6,457万円となり、前年比5,622万円5.50%の減となりました。

基本物資の供給数量一覧

	小麦粉(25kg 袋)		脱脂粉乳	精米	白麦米	米粉ミックス粉	マーガリン
種類	パン用	めん用	(kg)	(kg)	(kg)	ミックへ初 (25kg 袋)	(kg)
加工等 実使用量	17,076 袋	7, 259 袋	16, 784 kg	730, 091 kg	17, 065 kg	976 袋	1, 465 kg
実使用量 前年比	△584 袋	△948 袋	△730 kg	△40, 539 kg	△849 kg	△91 袋	△135 kg

4 一般物資について

昨年度、いったんは回復した供給高でしたが、今年度は、1月から3月にかけ断続的に学校休業等が行われたことが影響し、9月までは、昨年比4.3%減で推移しました。一方で、今年度は、世界の穀物、原油等の価格上昇、円安があり、そのことが食料品の価格上昇につながり、本会の取扱物資の供給価格も上げざるを得ませんでした。そのため10月以降取扱高は回復し、13億6,405万円となり、前年比730万円0.53%の微減となりました。

○ 一般物資の取り扱いの概要

ア 取引業者 206社 全国の漁協、JA、食品製造業者、卸売・小売業者、農産物生産者等

イ 供給先 270校(場)

内訳 ・単独校 203校 ・共同調理場 67場

ウ 取扱物資

商品分類		種 類	主な商品	売上割合 (%)
1	乳製品	34	バター、チーズ類	1.65
2	ジャム類	85	ジャム、チョコレート、ピーナッツクリーム、はちみつ	1.11
3	植物油	18	米・大豆・菜種・ゴマ・コーン・オリーブ油、サラダ油、ラー油	3.83
4	油脂	7	マーガリン類	0.04
5	缶詰類	115	果物、野菜、山菜、魚介類	9.44
6	乾物類	428	パスタ類、春雨・麺類、小麦粉、豆類・乾燥野菜、凍豆腐 煮干・いりこ類	12.13
7	調味料	445	砂糖、ケチャップ、ソース、しょう油、味噌、食酢、カレールースープ、みりん風調味料、マヨネーズ、ドレッシング料理酒、各種香辛料	7.95
8	米飯用	259	各種ご飯の素、漬物類、ふりかけ類、佃煮、納豆、白麦米、 もち米、強化米、五平もち	7.50
9	デザート	404	ヨーグルト、アイスクリーム、プリン、ゼリー、ジュース、果物類、 野菜類	6.55
10	ハム	175	ハム、ベーコン、焼豚、ソーセージ、フランク類	10.34
11	肉類	173	牛・豚・鶏肉、ハンバーグ、かつ類、ミートボール	2.46
12	魚介類	553	魚類の切り身、焼魚、煮魚、フライ、エビ・イカ・貝類、 シーフードミックス等	7.15
13	卵製品	62	うずら卵、鶏卵、卵焼き、オムレツ類、液卵、茶碗蒸等	1.81
14	凍菜類	145	ポテト・南瓜・グリーンピース・インゲン・絹さや・コーン、 ブロッコリー・ほうれん草・小松菜などの凍菜	7.41
15	冷凍食品	263	おやき、五平もち、シュウマイ、餃子、春巻、コロッケ、 冷凍うどん、各種揚げ物	11.74
16	練製品	79	竹輪、カマボコ、さつま揚、はんぺん、魚肉すり身等	5.44
17	洗剤	5	石鹸、各種洗剤、消毒用アルコール、洗浄酢	0.07
18	白衣類	43	防水エプロン、白衣、長靴、手袋、マスク等	0.04
19	調理用具	94	ラップ、アルミホイル、アルミカップ、検食用ポリ袋等	0.72
20	開発食品	32	地場産物を使用し、県学校栄養士会と共同開発した食品	2.62
	計	3,419		100.00

- 5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施
 - (公財)長野県学校給食会が主催し、長野県学校保健会栄養教諭・学校栄養職員部会の長野県農産物活用委員会の協力により実施しました。
 - (1) 学校給食に長野県産物を活用した献立コンクール

審查会 令和4年10月18日(火) 長野県学校給食会 会議室

審査 書類審査 参加 113チーム (審査員10名)

入賞

〈自由献立部門〉

箕輪町立箕輪中学校 ※特別賞 飯田市学校給食矢高共同調理場 佐久穂小・中学校給食共同調理場 長野県寿台養護学校 松本市西部学校給食センター 駒ケ根市赤穂南学校給食センター 安曇野市堀金学校給食センター

〈課題献立部門〉

辰野町立川島小学校 長野県長野養護学校 高山村学校給食センター

- (2) 学校給食に長野県産物を活用した調理講習会 中止
- (3) 長野県産物を活用した加工食品の活用促進 栄養教諭・学校栄養職員部会のご協力を得て開発した開発加工食品について引き続き販売をしてまいりました。
- (4) 長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集の刊行 全46ページ 900部作成 配布 県・市町村教育委員会 公立義務諸学校 共同調理場 他
- 6 長野県産物活用促進事業

長野県産を100%使用した冷凍液卵をはじめ、ワカサギ、レンコン、マコモダケ、 冷凍ブロッコリー、冷凍ほうれん草など県産の食材の供給に努めてまいりました。

さらに「豊丘村たけの子プロジェクト」、地域活性化支援グループ西山「淡竹会」など地域振興事業に対しましても引き続き協力をしました。

また、今年度は農政部の協力依頼に応じ、農水省 LFP 事業に採択されたキノコ入りメンチカツの無償配布、県立学校に対する有機農産物提供事業にも協力いたしました。

7 食育支援事業

学校給食フェア

毎年、全国学校給食週間に合わせ県教育委員会で開催しておりました学校給食フェアを後援し、食育教材の貸し出し、サンプル品の提供等、協力をしておりましたが、 今年度は新型コロナウイルス感染対策のため中止となりました。

- 8 令和4年学校給食用パン審査・品質向上研修会
 - (1) 学校給食用パン審査・品質向上研修会

期日 令和4年7月1日(金)

審査委員 (一社) 日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏 長野県工業技術総合センター 高橋佑汰氏

採取した数 28委託加工工場

評価 優:19個 良:9個 可:なし 不可:なし

(2) 学校給食用パン審査会

期日 令和4年12月2日(金)

審査委員 (一社) 日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏 長野県工業技術総合センター 高橋佑汰氏

採取した数 28委託加工工場

評価 優:16個 良:12個 可:なし 不可:なし

- 9 令和4年の刊行物
 - (1) -2021年-令和3年度「学校給食会年報」(学校給食に関する刊行物令和4年 3月31日発行)
 - (2)「学校給食会だより」

第188号 (令和4年1月31日発行) 第189号 (令和4年8月31日発行)

(3)「長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集」(令和4年3月1日発行)

Ⅲ 財務状況

令和4年度財務状況について、まず収益を見ると経常収益計は、23億2,863万円で前年度決算額の97.3%となりました。また経常費用においては、23億3,291万円で前年度決算額の97.4%となりました。

収益から費用を引いた当期経常増減額は、354万円の減となりました。昨年度、若干の増となった経常収益ですが、今年度は赤字となっております。

IV 今後について

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により世界経済の先行きが不透明となり、穀物価格、化石燃料の高騰、欧米との政策金利差による円安など様々な面で悪影響が出始めています。このことは本会の経営にも大きな影響を与えました。本会の主食供給事業を担う委託加工工場につきましては、年度途中でのガス、電気、重油等エネルギー価格の大幅な上昇、パン用の天板油、イーストなど副資材の値上がり等、今まで経験したことがない事態となり、年度途中での委託加工賃の値上げを要望する工場が出るなど、毎年いわれる委託加工事業者の疲弊する姿が改めて浮き彫りとなった年でありました。

このような状況であることから令和5年度の加工賃についてはかつてない大幅な改定といたしました。このことが委託加工事業者の経営安定、ひいては本会の主食供給事業の継続に資することを願ってやみません。

一般物資につきましては、今年度3名の営業担当の職員を新たに採用し、営業力の強化を図りました。また再雇用職員の活用、配送担当職員の採用など安心安全な物資の安定供給に向けて体制の強化をしました。

令和5年度は適格請求書(インボイス)制度が始まり、中小零細事業者が多い委託加工 事業者を含む取引先への支援が欠かせない年度となります。公益法人としての役割を自覚 し、役職員一丸となって本会の運営をしていくことが重要と考え、日々努力してまいりま す。

V 会議

1 理 事 会

議案第1号 令和3年度事業報告(案)の承認について

議案第2号 令和3年度収支決算(案)の承認について

議案第3号 公益財団法人長野県学校給食会再雇用職員、嘱託職員、

臨時職員及びパート職員に関する取扱い要綱の一部を

改正する要綱(案)について

議案第4号 評議員会の開催期日及び付議案件について その他 任期満了に伴う理事及び監事の改選について

(2) 第2回理事会 令和4年11月22日(火) 於本会会議室

[議 事]

報告第1号 令和4年度の経営状況及び決算見込みについて

議案第1号 令和5年度事業計画(案)の承認について

議案第2号 令和5年年度収支予算(案)の承認について

2 評議員会

(1) 第1回評議員会

令和4年3月24日(木) 於本会会議室

[議 事]

報告第1号 令和3年度事業報告について

報告第2号 公益財団法人長野県学校給食会再雇用職員、嘱託職員、 臨時職員及びパート職員に関する取扱い要綱の一部を

改正する要綱について

議案第1号 令和3年度収支決算の承認について

議案第2号 任期満了に伴う理事及び監事の選任について

(2) 第2回評議員会

令和4年11月24日(木) 於本会会議室

「議事]

報告第1号 令和4年度の経営状況及び決算見込みについて

報告第2号 令和5年度事業計画について

報告第3号 令和5年年度収支予算について

3 監事による監査会

令和4年2月21日(月) 於本会議室

4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会(令和5年4月以降分)

- (1) 加工賃協議会事前懇談会
 - パン、米飯 令和4年11月4日(金) 於本会研修室
 - ・ めん 令和4年11月4日(金) 於本会研修室
- (2) 学校給食用小麦粉製品・米飯 加工賃協議会

令和4年12月9日(金)

於本会会議室

- ・ソフトめん加工賃 基準めん80g 一食当たり4.50円アップの36.43円
- ・パン加工賃 基準パン70g1個当たり3.05円アップの36.81円
- ・炊飯加工賃 食缶方式精米100g一食当たり2.45円アップの32.19円 一食方式は一食当たり2.45円アップの41.91円

• 特別輸送費

ソフトスパゲッティ式めんは、運搬車1台につき1 km増すごとに2 0 2円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の2 9 4円とする。

パンは、運搬車1台につき1km増すごとに202円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の294円とする。

米飯は、運搬車 1 台につき 1 k m増すごとに 2 9 4 円を加算する。 但し、当日食缶を回収しない場合は、パンの特別輸送費と同額の 2 0 2 円とする。

VI その他

各種大会・会議への参加

(1) 第73回全国学校給食研究協議大会 於東京都 オンライン開催

(2) 県牛乳普及協会関係

・牛乳普及協会総会 令和4年9月22日(木) 書面開催

・学校給食用牛乳推進懇談会 令和4年2月25日(金) 書面開催

(3) 県栄養教諭·学校栄養職員部会関係

・定期総会 令和4年6月2日(木) オンライン開催

(4) 県麺業協同組合関係

(5) 長野県学校給食パン・米飯製造事業者協議会関係

・総会 令和4年7月1日(金)

(6) 県PTA連合会関係

・定期総会 令和4年5月27日(金) ハイブリット開催

(7) 全国学校給食会連合会関係

・令和3年度第2回 定例総会 書面開催

・令和4年度第1回 定例総会 於東京都 令和4年7月1日(金)

・管理職研修会中止

・実務担当者研修中止

(8) 関東甲信静ブロック学校給食会関係

研究協議会 於東京都 書面開催事務担当者会 於山梨県 書面開催

• 連絡協議会 於長野県 書面開催

(9) 長野県教育委員会との共催又は協力事業

・第41回長野県栄養教諭・学校栄養職員夏期研修会 令和4年8月1日(月)

・長野県学校保健・安全・給食大会 オンライン開催

VII 附属明細書

定款第8条に定める事業報告書の附属明細書は特記事項がないため記載なし。